5

か

んから突然言われて驚いたことがありま たタクシ てる?」。 「私もパラオ生まれなんでね 「南洋庁」 **ーで、** 10年ほど前でしょうか それほどのお年には見えない といえば 第 お客さん 一次大戦 家の近 後、 所で乗り合わ 南洋庁つ 国 運 転 手さ

mundi

ことなどを 家までの (任統治領となった南洋諸島の行政を行った機関で 急に近 異国 私前の 作 の :家の 道 中 しく感じられたのを覚えています 歴史の彼方の 懐かしそうに 中島敦が官吏として南洋庁に勤 当時多くの日 存在 教えてい 一本人がパラオに住んでい 、そんな響きを持つ ただきまし 務し た ていた 「南洋

な オをご訪問される予定とのことです。 ンも大洋州です 没者 の激戦地 いでしょうか 大洋州の国々ですが、 が年は戦 をあらため 後70周年。 ニューギニア島 日ごろ楽園の て思い起こす機 4月には、 今年 は ガダル 天皇皇后両陛 そこで行われた戦闘と X 会も多くなるのでは ージで捉えられがち パカナル パラオも太平洋戦 島 下が サ

方々の姿をお伝えする 生き生きとした大洋州と、 報道課長 助になればと思 早川 そこで 友歩

活躍する日本の

す。

特集が、

ながりと友情がさらに深まるよう活動を

々と日

本との間

にある、

長 0

い歴史と協力、

幅広 展開

(1

人の

7

Ã

大洋州

12

拠

点を置

(1

て、

大洋州

組

んでいま

っています

本誌へのご意見・ご感想や JICAへのご質問を お寄せください。

プレゼンド 付き

添付のアンケートはがき、Eメール、FAXから、本誌に対す るご意見やご感想、またJICAへのご質問を、氏名・住所・ 電話番号・職業・年齢・性別・ご希望のプレゼントを明記の 上、お送りください。ご記入いただいた個人情報は統計処 理およびプレゼント発送以外の目的で使用いたしません。 当選者の発表は発送をもってかえさせていただきます。

象を受ける名前でもあります。

そこには、

多様な国

Þ 同

太

ではなく

「大洋」

の

大。

何だか茫漠とした印

いす。 。

太平

洋

州」として習った方々も多いと思いま

角の

特集テーマも

「大洋州」。

学校では

ーオセ

アニ

会

自

然があり、

個性豊かな人々が住み、

そして、

国である日本と共通の課題にも取り

◎応募締切:2015年4月15日

Eメール: jica@idj.co.jp

FAX:03-3221-5584(『mundi』編集部宛)

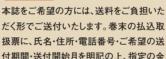
- ① フィリピンのモリンガ製品
- ② 書籍『恋するソマリア』(p37参照)
- ③ 書籍『生物多様性保全の経済学』(p37参照)

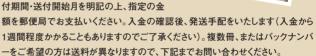




本誌をご希望の場合は 下記方法で お申し込みください。

申込方法





申込先 (株)国際開発ジャーナル社 総務部(発送代行)

〒102-0083 東京都千代田区麹町3-2-4 麹町HFビル9F 住 所

TEL 03-3221-5583 FAX 03-3221-5584 Eメール order@idj.co.jp

次号予告(2015年4月1日発行予定)

開発途上国では学校に行けない、卒業できない、進学できない子ども がたくさんいる。誰にでも学ぶ権利はある。一人でも多くの子どもたち が学校に行けるよう日本が取り組む国際協力を紹介します。

MARCH 2015 No.18

編集·発行/独立行政法人 国際協力機構 Japan International Cooperation Agency : JICA

〒102-8012 東京都千代田区二番町5-25 二番町センタービル

TEL: 03-5226-9781 FAX: 03-5226-6396 URL: http://www.jica.go.jp/

バックナンバーはJICAホームページ(http://www.jica.go.jp/publication/mundi)でご覧いただけます。

本誌掲載の記事、写真、イラストなどの無断転載を禁じます。

nun